

総説

精神障害者の就労支援における看護職の役割に関する文献検討

鈴木雪乃¹⁾、佐橋文仁¹⁾、久米和興²⁾

¹⁾中部大学看護実習センター、²⁾中部大学生命健康科学部保健看護学科

要 旨

精神障害者が地域で働くことは、自身の生きがいや個性の発揮、認知機能の改善による症状の緩和につながるとされている。今回、精神障害者の就労支援における看護職の役割について文献検討を行った。その結果、精神障害者の就労支援において看護師は、定期的な面談の機会を利用して精神障害者の行動を共に振り返るという役割を果たしていた。また看護師は、精神障害者の意欲を理解し、希望を踏まえた前向きな助言を行うことで、精神障害者の内面に変化を及ぼすことが可能となり、効果的な就労支援につながっていた。精神障害者の就労支援においては、看護師の介入による効果が示唆されていたため、精神障害者が元来持っている就労への希望や意欲を活かすことのできる、実用性の高い看護介入モデルの構築と、実践による効果が期待される。

I. はじめに

2008 年の障害者自立支援法の施行および 2014 年の障害者総合支援法への改正に伴って、保健、医療、福祉の分野では精神障害者の就労支援への関心が広がり、精神障害者への就労支援の取り組みが報告されている。精神障害者が地域で働くことは、精神障害者自身の生きがいや個性の発揮、自己実現、自己効力感を得られること、認知機能の改善による疾患の症状の軽減につながるとされている。今回、精神障害者の就労支援における看護職の役割について文献検討を行った。

II. 方法

論文の検索には医学中央雑誌 Web 版を用いた。キーワードは“精神”“就労支援”“看護”とし、障害者自立支援法施行の 2008 年～2015 年の発行年で検索を行い、精神障害者の就労支援に関する文献を抽出した。

III. 結果

文献7件が該当した。それらの文献は、内容に沿って【入院中の就労支援】1 件、【精神科デイケアでの就労支援】2 件、【訪問看護での就労支援】2 件、【就労支援機関における就労支援】1 件、【保健所の役割】1 件に分類された。

1) 入院中の就労支援

小緑ら(2013)は、入院中に就労支援を導入することで、就労支援機関と医療職との情報共有を行い、精神障害者への具体的な関わりができた事例を挙げている。発達障害のある精神障害者とのコミュニケーションは、他者と暗黙のうちに共有している部分が少なく、言葉で正確にやり取りをしないと、合意を築きにくいという特徴がある。状況を判断して、その場に合った行動をとることができず、人間関係がうまくいかない。人間関係がうまくいくための行動変容を精神障害者が行うためには、看護師との信頼関係が大切である。信頼関係があって初めて、精神障害者は看護師の助言を聞くことができるようになる。看護師がその都度、就労現場での精神障害者の行動について精神障害者と共に振り返りを行っていた。この振り返りにより、精神障害者は就労現場での人間関係を改善する行動がとれ、就労につながったと述べている。

2) 精神科デイケアでの就労支援

精神科デイケアは、入院患者が病棟から社会へと生活の場を移行していく上でのリハビリテーションを目的とした中間施設として位置づけられてきた。デイケアで実際に行われているプログラムはスポーツ、料理教室、屋外活動、作業療法、服薬指導など、精神障害者が社会生

活に適応できるようなプログラムが多い。デイケアで社会生活にある程度適応した精神障害者に対して、就労移行のプログラムが導入されることもある。道上(2015)の指摘にあるが、就労移行の導入はストレスや不安が多くなる半面、期待や意欲も同時に持ち合わせるため、人生の成長をはぐくんでいく意味でも非常に大切である。看護師は環境の変化によるストレスを乗り越えるために精神障害者の希望や強みを活かし、就労への自信へとつなげていく関わりを、定期的な面談の機会を利用して行っている。また看護師はデイケアでの面談の際、応答するまでの時間と会話に入るサインを与え、コミュニケーションを持ちやすい状況を作り、行動レベルでの目標の設定をしている。

障害特性を理解した上で、必要な支援を精神障害者と共に考えていくという看護師の視点が求められていることが示唆されている。

3) 訪問看護での就労支援

就労への希望を汲みとり、不安の訴えに対して傾聴することを精神障害者は求めている。丸石(2014)は社会的に役割や責任を果たし、就労に達成感を求める時期にある精神障害者の事例(50歳代前半の男性)を報告している。病気の症状の再燃を恐れて就労しないのではなく、精神障害者の就労を希望する意欲を生かして、精神障害者と共に考え、目標を設定することが必要であり、また失敗体験においては、精神障害者の意欲を信じて見守り、必要に応じて看護師からの前向きな助言をすることが必要であると述べている。精神障害者が見せる言動を細かく捉え、言動の背景にはどのような心の様子が潜んでいるのか考察する看護師の視点が、就労支援において効果的に働いていたと述べられている。

4) 就労支援機関における就労支援

就労支援機関は、障害者総合支援法によって位置づけられる、就労継続支援A型(雇用型)、就労継続支援B型(非雇用型)、就労移行支援に分類される(図)。

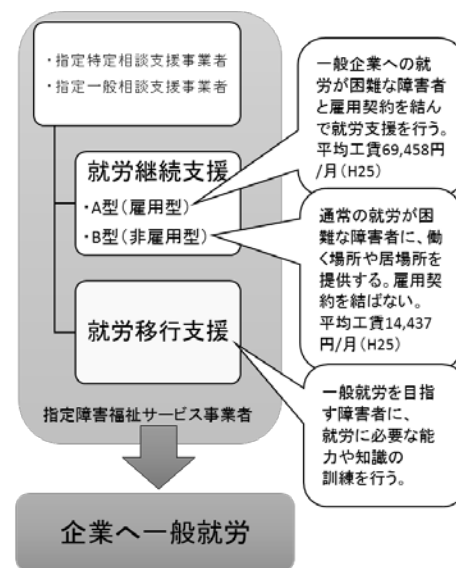


図: 精神障害者の一般就労における支援体制

山根ら(2014)の報告では、就労を目指す精神障害者が、障害により一般的な就労の困難を認識し、退職するという人生の選択をした事例を挙げている。精神障害者の精神状態や障害の程度、周辺環境を検討した働きかけによって、精神障害者の内面に変化を及ぼすことが可能であり、困難を認識しつつも他者の働きかけによって自己の障害や困難を受け入れ、社会の構成員の役割を担う意思を育むために、専門家の継続した支援を受けることで危機を乗り越えることができると述べている。

5) 保健所の役割

地域生活を支える保健所の役割として、住民への啓蒙、相談支援体制、就労支援があげられる。精神障害者が主体的に決定を行うことが出来るような支援に対しての、保健師の活動が期待される。

IV. 考察

今回検討した文献から、精神障害者の就労支援において看護師は、定期的な面談の機会を利用して精神障害者の行動を共に振り返り、精神障害者の希望や強みを活かし、就労への自信を引き出すという役割を果たしていると考えられる。また看護師は、精神障害者の言動の背景から就労への希望や意欲を理解することで、精神障害者の内面に変化を及ぼす介入が可能となり、効果的な就労支援につながっていたと考える。

現在、精神科病院や精神科併設のデイケアでは看護師の配置が義務付けられており、対象者と密に関わる事が可能である。いっぽう、就労支援機関には看護師の設置が義務付けられていない。

精神障害者の就労支援においては、看護師の介入による効果が示唆されている。精神障害者が元来持っている就労への希望や意欲を活かすことのできる、実用性の高い看護介入モデルの構築と、実践による効果が期待される。

引用文献

- 1) 小禄大功, 玉城学, 金城寿, 他: 広汎性発達障害を持つ患者への退院支援—問題行動を繰り返す患者へのかかわり. 日本精神科看護学会誌 56(2): 63-67, 2013.
- 2) 道上勝春, 柏葉英美: 精神科デイケアメンバーが認識する就労支援の効果. 日本看護学会論文集 : 精神看護 45: 262-265, 2015.
- 3) 丸石美和: 就労意欲をもつ統合失調症の利用者へのかかわり—ストレングス視点を活かした訪問看護. 日本精神科看護学会誌 57(3): 428-432, 2014.
- 4) 新井田かおり, 下山純子, 椎谷美香, 他: 精神科デイケアにおける就労支援—他職種間と連携した患者参加型看護の取り組み—. 日本看護学会論文集: 精神看護 42: 13-15, 2012.
- 5) 山根俊恵, 中川俊彦, 草地仁史, 他: 精神障がい者の就労支援に関する研究—就労継続支援 B 型から一般就労をめざす利用者支援のありかた. 日本精神科看護学会誌 57(2): 219-223, 2014.
- 6) 畑下博世, 川井八重, 坪倉繁美, 他: 精神障害者の地域生活支援に向けた保健所の役割. 日本健康医学会雑誌 22(4): 287-293, 2014.
- 7) 川路健将, 重永秀一郎: 願いへのかけ橋—訪問看護だからわかった断薬の理由. 日本精神科看護学会誌 55(1): 194-195, 2012.

disabilities

Author(s): Yukino Suzuki¹⁾, Fumihito Sahashi¹⁾, Kazuoki Kume²⁾

Address(es): ¹⁾ Chubu University Center for Nursing Practicum, 1200 Matsumoto-cho, Kasugai, Aichi 487-8501, Japan; ²⁾ Department of Nursing, College of Life and Health Sciences, Chubu University, 1200 Matsumoto-cho, Kasugai, Aichi 487-8501, Japan.

Keywords: Mentally Disabilities, Employment Support, Nurse

Title: A review of the role of nurses in employment support for people with mentally